

第98号

2011年7月1日

# 長野 教弘だより

「発行」

（財）日本教育公務員弘済会長野支部  
長野市南長野南県町999-18  
長野県不動産会館ビル  
☎026(224)0611

編集責任者 滝澤香織  
発行責任者 輿 熹



上田市立真田中学校

## も く じ

役員新任・退任挨拶…………… 2～3 ページ  
 役員名簿…………… 3 ページ  
 参事紹介…………… 4～5 ページ  
 公益福祉事業報告…………… 6 ページ  
 お見舞い…………… 6 ページ  
 研究助成事業…………… 7 ページ

教育文化事業…………… 8～9 ページ  
 表紙学校紹介…………… 9 ページ  
 ジブラルタ決算報告……………10ページ  
 共済事業(まなびやスーパープラン)…11ページ  
 学校文集・詩集助成事業の  
 お知らせ……………12ページ

## ☆新 役 員 ご 紹 介 ☆

### 支部長就任のごあいさつ



日本教育公務員弘済会長野支部  
新支部長 興 熹

「私は将来、科学捜査研究所で働いて犯罪科学の研究をしたいと思っています。そのために、大学へ行き専門的知識を身に付け役立てるつもりです。母子家庭のため、母一人に負担を掛けてしまうのですが、背中を押してくれた母のために夢に向かって頑張ろうと思います。この奨学金を頂くことが出来て本当にうれしく思います。ありがとうございました」

このコメントは昨年奨学給付を受けられた方のコメントです。

新聞にこんな記事が載っていました。「年々要保護や準要保護家庭が増え、低所得者層の世襲化が進んでいる」とのことでした。また、今回起きた東日本大震災や原発事故により、両親を失ったり、家や土地そして職場を失った親御さんの下での子どもたち、このような社会情勢や現実を目にするにつれ心が痛む日々です。

公益法人日本教育公務員弘済会の設立登記は「奨学事業」となっています。長野支部としてももう一度設立の原点に向き合う必要が出てきたのではないかと考えています。

先に行われた第43回長野支部運営委員会（評議員会）において、竹内支部長の退任に伴い、その後任に選任されました興と申します。

歴代の支部長をはじめ、前竹内支部長が粉骨砕身する中で、公益事業・福利厚生事業・共済事業をここまで大きくし、充実させていただきました。非力な私ではありますが、これまでの先輩が築き上げた足跡を大切に、さらなる事業の充実発展のため頑張る所存であります。

幸いなことに長野教弘は各先生方のご協力をいただき、またジブラルタ生命のLAの皆さんのご努力により着実に前進しています。その上すばらしいスタッフにも恵まれています。

2011年度は、内閣府の公益認定等委員会による新たな公益法人認定に向けて気を引き締め進めていかなければ

ならない年になりました。定款、諸規定の改正等認定に向けての諸準備、そして教弘事業の更なる発展を期するために、現場の先生方のお声を聞き、学校、子どもたち、先生方のために何をしていかなければならないかをもう一度確認をしていきたいと考えています。

今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます、就任のご挨拶と致します。

### 相互扶助と教育振興の更なる充実を願って

日本教育公務員弘済会長野支部  
副支部長 加藤 善正

先の運営委員会において、新しく副支部長に選任いただきました。県内の教育現場において、教弘事業に対する理解は着実に広がりつつあります。そのために尽力されてこられた先輩役職員の皆様と協力し、甚だ微力ではありますが、教弘事業の前進のために精一杯努めてまいり所存です。よろしくお願い申し上げます。

さて、今日の貧困と格差が拡大する社会の中で、教弘が公益事業の一環として奨学金貸与や高校生就学奨励金などの奨学事業の充実を図ってきたことは、子どもたちの学習権を保障する極めて有意義な事業です。また、教職員への研究助成として、研究論文への助成や研究大会への助成は、自主的な研修推進の大きな支援になっています。さらに、教育文化事業としての演劇やコンサートの鑑賞支援は多くの教職員に喜ばれています。

本来、教職員の福利厚生や教育振興は公的な措置が十分に図られるべきものですが、今日の現状の下で、相互扶助と教育振興をめざす教弘の果たすべき役割はいっそう重要になっています。今後も会員の皆様に満足していただける教弘であり続けるために、会員の皆様の声を聴き、十分検討しながら事業を推進して参りたいと思っています。

最後に会員の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます、就任の挨拶とさせていただきます。

## ☆ 新役員ご紹介 ☆

### 専任幹事就任のごあいさつ



日本教育公務員弘済会長野支部  
専任幹事 **皆川 宏**

6月の第43回運営委員会（評議員会）において、専任幹事に選出され、7月より就任しました。

どうぞよろしく申し上げます。

さて、この間、長野支部は、教弘保険加入者の増加に伴い、奨学金貸与・給付および研究論文助成などの公益事業や教職員の福利厚生事業の拡充を図ってまいりました。とりわけ、3・11の東日本大震災では、日本教育公務員弘済会と共に、被災地への義援活動に積極的に関わってきました。私自身、東日本震災地からの県内転入生に対する義援奨学金申請依頼で県下の市町村教育委員会を回る機会や、長野北部地震被災の学校へお見舞いに伺う機会がありましたが、その折には、一刻も早い復興を願うと同時に、59年前の教育公務員弘済会発足理念である「教育の復興と教職員の福利厚生の向上」の意義を改めて実感した次第です。

子どもの貧困や格差の問題、教職員の多忙化や健康破壊の問題等、学校や教職員をとりまく状況には依然として厳しいものがありますが、こんな時だからこそ、教育公務員弘済会の果たす役割はますます大きくなっていると思います。

幹事・参事の経験を活かし、重責を全うする所存です。会員の皆様のご協力を切にお願いして、就任のご挨拶とします。

## ☆ 退任ごあいさつ ☆

日本教育公務員弘済会長野支部  
前支部長 **竹内 仁**

この度、6月末日をもちまして日教弘長野支部長を退任いたしました。5年間の在任期間中、110年ぶりとなる公益法人法の抜本改正が行われ、組織と運営の大変革が求められました。組織面では、長野県教育委員会認可の「長野県教育弘済会」が、文科省を主務官庁とする日本教育公務員弘済会の長野支部に吸収合併となりました。また、人・物・金の分離を明確にする立場から、教弘保険の手数料を取り扱う(株)長野教弘を設立しました。

公益事業については、ここ5年間で、奨学金給付や研究論文助成、教育文化事業などすべての分野で3倍以上に伸ばすことができました。公益事業の原資を生み出す教弘保険加入者数と加入口数は、教職員数の減少にもかかわらず、毎年純増を続けることができました。

改めまして、教職員の皆様、役職員の皆様、提携会社ジブラルタ生命や東京海上日動火災の皆様方のご協力・ご支援に心から感謝申し上げます。

これから新役員体制の下で、日教弘長野支部がますます発展し、長野県の教育の振興と教職員の皆様の福利向上に一層貢献できることを願いまして、退任のご挨拶といたします。

長い間本当にありがとうございました。

## 2011年度 (財)日本教育公務員弘済会長野支部 役員名簿

### ◆ 顧問

山口 利幸(長野県教育長) 竹内 仁(前支部長)

### ◆ 役員

支 部 長… <b>興 熹</b>	幹 事… <b>中島 裕治</b>
副支部長… <b>月岡 純一</b>	幹 事… <b>水上 均</b>
副支部長… <b>加藤 善正</b>	幹 事… <b>窪田 泰治</b>
副支部長… <b>高村 裕</b>	幹 事… <b>斉藤 博夫</b>
副支部長… <b>荒井 和人</b>	幹 事… <b>荒井 正則</b>
専任幹事… <b>皆川 宏</b>	幹 事… <b>山中 伯行</b>

### ◆ 運営委員

(敬称略)

<b>梅本 裕之</b>	<b>菅沼 達勇</b>	<b>小林美穂子</b>	<b>宮本 隆</b>
<b>大塚 春実</b>	<b>有賀 剛志</b>	<b>小島ひろ江</b>	<b>宮入 圭一</b>
<b>矢島 伸一</b>	<b>檀原 毅也</b>	<b>今井 龍介</b>	<b>横内 義行</b>
<b>葭本 直樹</b>	<b>遠藤 博史</b>	<b>小岩井成人</b>	<b>原 定雄</b>
<b>出浦 正郎</b>	<b>渡辺 誠</b>	<b>池内 典和</b>	<b>並木 修</b>
<b>伊藤 幹高</b>	<b>工藤 知子</b>	<b>笠原 眞弘</b>	<b>小林 作栄</b>
<b>三井 孝昌</b>	<b>木下真由美</b>	<b>柳沢 政孝</b>	<b>鈴木 秀明</b>
<b>鳥海 康</b>	<b>吉江 栄美</b>	<b>徳永 次男</b>	

## ☆ 参事ご紹介 ☆

よろしく申し上げます

**新任**



北信担当参事 **斉藤 博夫**

今年度から、北信担当の参事を仰せつかった斉藤です。

日本教育公務員弘済会長野支部では、教職員の生活を守り、資質の向上を目指してさまざまな公益・福祉・共済事業を行っています。学校訪問を行いながら、この事業へのご理解とご協力をいただきたいと考えています。

過日、長野県北部地震で被害を受けた学校にお見舞いに行ってきました。ある学校でのことです。トイレで用を足している私の横に来た男の子が、「こんにちは、どこから来たの?」と声をかけてきました。震災で心に大きな傷を負っているはずなのに、全くそれを感じさせない明るい態度に、心が洗われた思いがしました。挨拶とは

- あ 相手の目を見て言う
- い いつでも、どこでも、誰に対しても言う
- さ 相手より先に言う
- つ 一言付け加えて言う

と、教えられてきましたが、この子の私を見つめる澄んだ眼・ハキハキした声に、改めて挨拶の本質を学んだように思いました。

このような子供を育てた学校教育・家庭教育に感謝しつつ、信州教育のさらなる発展に向けて努力している先生方に、少しでも力添えができればと願っています。

お世話になります

**新任**



中信担当参事 **竹内 千春**

東日本大震災、長野県北部地震、原発安全神話崩壊と追い打ちをかけるように災害が発生しています。

被災者の皆さまには心よりお見舞いを申し上げ、一日

も早く平穏な生活が送れますよう祈っています。

私は7月より日本教育公務員弘済会長野支部参事として松本・木曾を主に担当することとなりました。教弘は教育の振興と教職員の福祉向上を目的として設立されました。長野支部では「奨学資金貸与・給付」「教育研究助成」「教職員の福祉向上」「社会教育文化の向上発展」等を行っていますが、今年度は県内被災校へのお見舞いや、大震災で被災し、長野県内へ転校を余儀なくされた児童生徒の皆さんに奨励金給付なども行っています。これらの活動が円滑に行われ、長野県教育がより一層振興するために、教弘活動への先生方の御意見をお聞かせいただければ幸いです。

教職員の先生方から信頼され、より期待される教弘を目指し、微力ですが力を尽くしたいと思っています。これからお世話になりますが、よろしくお願いいたします。



東信担当参事 **小林 暢夫**

この度の突然の震災により被災された方々に心からお見舞い申し上げます。

「いつ何が起きるかわからない。」こんなことを如実に知らしめてくれました。

私達を取り巻く情勢も、増税、公的年金の一元化、そして支給の繰り延べ、定年制の延長、人事院制の廃止、補助金のカット、給与の削減等々、もはや待ったなしの段階に突入しました。

自分たちの老後はどうなるのか。そして、今からどういう準備及び備えをするのか。原点に立ち戻り見直してみる必要があります。まずは自分の生命を守る、家族の生活を守る、そして仲間と連帯し、生徒・学校を守る。

その為の教育条件の整備を、少しでもレベルを上げる方向へ進める、そんなお手伝いができるのが、当弘済会の使命でもあります。

## ☆ 参事ご紹介 ☆

共済事業（生命の保障）からの利益を、公益事業（奨学、教育研究助成、教育文化の各事業）及び会員の福利厚生の実現を図ることができる。そして現在、全国組織としての公益財団法人の認可を待っています。自分達の手で、足で、自分を守りながら他人も守ることができる。この発想の転換にご賛同いただき一人でも多く、当弘済会会員としてご参加下されば幸いです。

参事として9年目になります。今年も佐久、上小、千曲・更埴地区を廻らせていただきますが、よろしくお願い致します。



南信担当参事 **柏原 康久**

南信担当参事として3年目を迎えました。関係の学校や先生方にはお世話になり感謝申し上げます。

訪問先の下伊那の中学校で昨年設置された「二宮金治郎像」に会いました。かつて国策として建てられた金治郎像は、戦後には撤去されるものも少なくなかったようですが、南信地区の小学校にはまだいくつも残っています。しかし、中学校で新たに設置する所は稀だと思います。私は、学校の周年記念で建てられたこの新しい像には、地域の皆さんの「学校教育」に対する純粋な思い（学問・勤勉・孝行・自立などの徳目）が込められているものと感じました。東日本大震災の復旧・復興に取り組む今、次代を育てる学校教育が、まさに「普遍の力」を発揮するときだと強く思います。教職員の皆様が献身的に日常の教育活動と学校運営に携わっておられる姿を垣間見て、一人間として敬意を表し、少しでもお役に立てるよう今後も努力する所です。

よろしくお願い申し上げます。



北信担当参事 **中澤 次生**

長野教弘だよりをご覧の皆様、こんにちは。  
日頃、皆様方には教育公務員弘

済会の各種事業にご理解、ご協力をいただき心より感謝申し上げます。

今年は東日本大震災、長野北部地震と大きな震災が重なり、皆様方の中にも友人知人が災害に遭われた方もおられるかと拝察致します。

私も教弘の一員として被災地の現場や、その関係者の方々のお話を伺い、本当に大変な事態であることを強く認識しました。此の上は被災地の方々の一刻も早い復旧復興を願わずにはられません。

教育公務員弘済会設立原点は「助け合いの輪を広げる」相互扶助の精神とされています。孤軍奮闘も結構ですが、私達日本教育公務員弘済会は、これからも皆様方一人一人の力をいただき集結し、今まで以上に人に優しい住み良い環境創りに努力する覚悟です。のでよろしくお願い致します。

### お世話になりました



前中信担当参事 **古池 健一**

6月30日をもって退任いたしました。参事職に就き仕事の一端を担うようになって、この団体の理念と内容の素晴らしさが改めて理解出来ました。そんな公益事業の中で先生方や児童、生徒など多くの皆さんのために、微力ながら尽くせたことは大きな喜びでした。

学校訪問の際に何十年振りに再会した先生と、思い出話に花が咲くことも度々ありました。

また、ジブラルタ生命の皆さん、特に支部長、LAの皆さんと一緒に仕事できたのも楽しい思い出になりました。また、LAの皆さんが、時間を超越し先生方の立場に立って幸せを願う真摯な姿に、いつも感心させられておりました。

大変多くの皆様方から頂いたご厚情に心よりお礼申し上げます。学校始め、社会全体が大変な中にありますが、教職員及び、教弘会員の皆様のご多幸と、ジブラルタ生命・東京海上日動火災様、そして日本教育公務員弘済会の更なる発展を祈念申し上げ、現任のご挨拶と致します。

# 2010年度 公益福利事業実施報告

教弘会員の皆様からの申請をうけて、2010年度公益福利事業は下記のとおり貸与、助成いたしました。今年も多くのご利用をお待ちしております。

事業種別	内容	人数	金額(単位:円)
奨学金貸与事業	大学・大学院	42人	35,950,000
	短大・専門学校	5人	2,500,000
	計	47人	38,450,000
教育団体助成事業	教育研究団体	6団体	1,450,000
		17研究大会	600,000
学校研究助成事業		153校	4,840,000
個人研究助成事業		133人	2,810,000
高校生給付奨学金事業		46人	4,600,000
中国帰国子女・高校生就学奨励金事業		21人	2,100,000
ボランティア活動助成事業		122校	1,220,000
学校文集・詩集助成事業		229件	2,290,000
入学祝金事業	大学	288人	2,880,000
	短大	26人	260,000
	専門学校・高専	39人	390,000
	高校	321人	1,605,000
	小学校	212人	1,060,000
	計	886人	6,195,000
結婚祝金事業		125人	1,250,000
出産祝金事業		204人	1,020,000
宿泊補助事業		380人	1,140,000
介護見舞金事業		6人	100,000
人間ドック補助事業	退職者会員	306人	2,951,360

## お見舞い

このたびの東日本大震災により、犠牲になられた方々に心よりお悔やみ申し上げますとともに、被災された方々に謹んでお見舞い申し上げます。

当会は、日本赤十字社を通し、義援金として200万円を寄付いたしました。また栄村を中心とする長野県北部地震で被害にあった5校へは、直接お見舞いをお届けしました。

被災地から避難生活を余儀なくされ、長野県内の学校に転入学されてきた児童・生徒を対象に「義援奨学金」を給付する事業も行っており、学用品購入等に充てる為の見舞金として1万円を差し上げています。

少しでも早い復興を心よりお祈りいたします。



# 2011年度長野教弘教育研究助成事業のお知らせ

## 1 応募要綱

### (1) 学校研究助成の部

- ①対象校 長野県内にある国公立の小・中・高・特別支援学校で、学校として優れた教育研究によって充実した教育活動を行っている学校。
- ②助成金額 予算の範囲内
- ③研究主題 学習指導・生活指導・学校運営等の中から応募者が具体的に研究主題を決めて論文をまとめる。なお、その研究がどのように教育実践に生かされたのかを明記する。
- ④申請方法 論文は資料を含めA4判用紙10ページ以内に、研究テーマ・研究のねらい・研究の経過と内容・研究のまとめ等について記述する。写真・図表等は本文に含める。  
「学校研究助成金応募用紙」(当会HPよりダウンロード可)に研究論文を添えて提出する。  
CD-ROM・FD・研究紀要の提出は認めない。
- ⑤留意点 他団体から助成金を受けたもの、助成金を受ける予定のものは対象外。  
学校指導研究の場合の学習指導案や他の集会等(支部教研など)で発表したレポートそのままのものや「写し」は選考対象外。
- ⑥審査 研究助成選考審査委員会にて審査・決定。
- ⑦その他 研究助成を受けた学校は教弘事業についての説明会を開催する。

### (2) 個人研究助成の部

- ①対象者 長野県内にある国公立の学校に勤務する教職員で、個人として優れた教育研究によって充実した教育研究をおこなっている者。ただし、個人研究は4年に1回とし、今年度は平成20年(2008年)以降助成をうけた者は除く。
- ②助成金額 予算の範囲内
- ③研究主題 学校研究に準じて各個人が主題を決定し論文をまとめる。なお、その研究がどのように教育実践に生かされたかを明記する。
- ④申請方法 学校研究の部と同じであるが、申請用紙は個人研究用(当会HPよりダウンロード可)を使用する。
- ⑤留意点 他団体から助成金を受けたもの、助成金を受ける予定のものは対象外。  
研究授業そのままのものや「写し」、他の集会等(支部教研など)で発表したレポートそのままのもの「写し」は選考対象外。
- ⑥審査 学校研究の部と同じ。

## 2 応募期限

**2011年12月1日～2012年1月20日(締切厳守)**

## 3 留意事項

提出論文は「教弘だより」で学校名(個人研究は氏名)・研究テーマを紹介すると共に、他から希望があった場合には該当校の了解を得て内容を公開します。

**第2弾!**

**2011年度教育文化事業公演のお知らせ**

皆様からのご応募をお待ちしています!

**事業H 千住真理子ヴァイオリンリサイタル  
ピアノ共演／藤井一興**

①日時・会場…9月18日(日) 17:30開演 八ヶ岳高原音楽堂(南牧村)

②料 金…全席10,000円(自己負担4,000円)

③優待人数…30名

**事業I 松竹新派特別公演「女の一生」**

①日時・会場…10月2日(日) 15:00開演 メセナホール(須坂市)

②料 金…全席指定5,000円(自己負担2,000円)

③優待人数…50名

**事業J ショパン国際フェスティバル イン・ジャパン**

①日時・会場…10月9日(日) 14:00開演 軽井沢大賀ホール(軽井沢町)

②料 金…S席6,000円(自己負担3,000円)

③優待人数…80名

**事業K 宝塚歌劇花組 松本公演**

①日時・会場…10月29日(土) 18:00開演 まつもと市民芸術館(松本市)

②料 金…S席7,000円(自己負担3,000円)

③優待人数…120名

**事業L 宝塚歌劇花組 長野公演**

①日時・会場…10月30日(日) 14:00開演 ホクト文化ホール(長野県県民文化会館 長野市)

②料 金…S席7,000円(自己負担3,000円)

③優待人数…120名

## 事業M 劇団四季ミュージカル「夢から醒めた夢」

- ①日時・会場…11月13日(日) 18:30開演 ホクト文化ホール(長野県県民文化会館 長野市)  
 ②料 金…S席8,000円(自己負担4,000円)  
 ③優待人数…100名

## 事業N 劇団四季ミュージカル「夢から醒めた夢」

- ①日時・会場…11月19日(土) 18:30開演 大町市文化会館(大町市)  
 ②料 金…S席8,000円(自己負担4,000円)  
 ③優待人数…40名

### ☆応募方法

往復ハガキに、①氏名 ②郵便番号 ③住所 ④電話番号 ⑤希望事業名(H~N) ⑥希望枚数(2枚以内)を記載して、教弘事務局まで郵送して下さい。※必ず往復ハガキにて応募し、返信用に郵便番号・住所・氏名(様)を記入して下さい。

### ☆応募期限

事業H~N 8月31日(水) 必着

### ☆応募先

日本教育公務員弘済会長野支部事務局 〒380-0836 長野市南長野南県町999-18 長野県不動産会館ビル2F  
 ※応募者多数の場合は、教弘事務局にて抽選を行います。  
 ※当選者は、自己負担金を送金していただきます。(当選ハガキにてご連絡します)

## 表紙写真(学校紹介)

## 上田市立真田中学校

上田盆地の北東に位置し戦国の武将真田氏ゆかりの地にある本校は、昭和31年に開校し、創立55年を数えます。平成18年3月には新上田市誕生により、真田町が上田市と合併し「上田市立真田中学校」となりました。

平成11年に完成した新校舎は旧校舎と同じ色の屋根瓦や温かみのある木材をふんだんに使用して落ち着いた外観であり、全教室にコンピュータネットワークを配するなど近代的で機能的な設備も整えられています。体育館にはバスケットコート2面が確保できるアリーナと柔剣道場があります。

全校298名の生徒は、学校目標である「かりがね精神—磨きあう知性・感じ合う心・鍛え合う身体・見つめ合う命」を掲げ、目標達成に向けて日々学習や運動

に打ち込んでいます。

生徒会活動では、東日本大震災のために義援金やベルマーク集めを行ったり、カンボジアへ井戸を送るために、収益金づくりとしてアルミ缶やペットボトルキャップの回収をしたりしています。また、地域との結びつきを大切に、年2回の地域清掃やサマーチャレンジボランティア活動に積極的に参加しています。

特色ある教育活動として、食育を中核とした健康教育に力を入れて取り組み、10月には健康フォーラムを開いてその成果を保護者や地域の方々に発表しています。また、歌声の響く学校を目指して、各学級・学年で歌に力を入れ、参観日には学年単位で保護者の方々に、日頃の合唱の成果を聞いてもらっています。



—— 教弘保険提携会社 ——

## ジブラルタ生命保険(株) 2010年度決算ハイライト

日教弘共済制度の提携会社であるジブラルタ生命保険株式会社は、2010年度決算（2010年4月1日～2011年3月31日）の発表を行いました。

ジブラルタ生命保険株式会社の経営は健全な財務体質をベースに着実に前進しているものとみられます。発表された主な業績数値は次の通りです。

### 保険財務格付け (2011年5月26日現在)

保険財務格付け  
ムーディーズ社

**A2**

保険財務力格付け  
スタンダード&プアーズ社

**AA-**

格付けは、格付け会社の意見であり、保険金の支払いなどについて保証を行うものではありません。また、将来変更される可能性があります。

### ソルベンシー・マージン比率

**1,120.0%**

\*ソルベンシー・マージン比率とは…環境の変化などにより通常の予測を超えて発生するリスクに対応できる「支払余力」を有しているかを判断するための、行政監督上の指標の一つです。通常その健全性の基準は200%以上とされています。

### 基礎利益

**340億円**

保険料収入や保険金・事業費支払等の保険関係の収支と、利息・配当金等収入を中心とした運用関係の収支からなる、生命保険会社の基礎的な期間収益の状況をあらわす指標です。

### 個人保険新契約高

**2兆1,612億円**

個人年金保険を含みます。前年度比2.2%増となりました

### 総資産

**4兆2,257億円**

事業規模を示す財務指標の一つである総資産は、前年度末から11.1%増(4,232億円)の、4兆2,257億円となりました。

# 急増する訴訟リスクからあなたを守ります。

平成23年3月作成

きょうこう通信

(財)日本教育公務員弘済会

平成23年8月1日始期(保険期間1年)  
(平成23年8月1日午後4時～平成24年8月1日午後4時)

募集期間

平成23年5月6日(金)～7月25日(月)

新発売



## 教職員のみなさま専用の保険

# 教弘まなびやスーパープラン

## 教職員総合保険 + 教職員賠償責任保険

### ご加入者・被保険者の範囲

(財)日本教育公務員弘済会の会員で、以下に該当する方

1. 公立学校の教職員
2. 国立学校および私立学校の教職員

※養護教諭は加入できませんが、医療行為についての事故は免責になります。

※教育委員会・教育事務所の職員の方は加入できません。

## 教弘まなびやスーパープランの特徴

### ●教育業務中の賠償責任の特徴

- 特選 1
- 争訟費用(弁護士費用)及び損害賠償金を補償
  - 対人・対物1億円、その他の事故で5,000万円補償

- 特選 2
- 初期対応費用も補償  
(身体障害を被った被害者への見舞金等)

- 特選 3
- 初年度加入日より前に行った行為に起因する請求も補償  
(ただし、初年度加入日より前に提起されていた請求および請求がなされるおそれがある状況を被保険者が知っていた場合はお支払い対象外)

### ●その他の補償の特徴

- 特徴1:傷害保険金の倍額支払**  
(特定学校行事・宿泊旅行中・通勤途上の事故については、死亡・後遺障害、入院、手術、通院保険金を倍額支払い)
- 特徴2:生徒(児童)見舞費用補償**  
(生徒が死亡または15日以上継続して入院した場合の入院見舞金、弔慰金などの見舞費用を補償)
- 特徴3:日常生活上の賠償事故も補償**  
(対人・対物5,000万円を限度に補償・・・日常生活上の法律上の損害賠償金および争訟費用)

### ●保険料例

まなびやMAタイプスーパープランに加入

年払なら… 15,810円

月払なら… 初回 6,000円  
2回目以降 毎月1,000円  
年間合計 17,000円



傷害事故	生徒見舞費用	携行品損害	救護者費用 損害	賠償事故 (損害賠償金+争訟費用)
------	--------	-------	-------------	----------------------

(\*1)他人の身体の障害、他人の財物の損壊に起因する賠償責任  
(\*2)人格権侵害等に起因する賠償責任

### ●教弘まなびやスーパープラン保険金額(支払限度額)・保険料例

年齢に関わらず保険料は一律です。生徒見舞費用なしのタイプもあります。

タイプ		MA スーパープラン	MB スーパープラン	MC スーパープラン	
傷害	死亡・後遺障害	163.1万円	442.8万円	713.2万円	
	重度後遺障害	163.1万円	442.8万円	713.2万円	
	入院日額	3,000円	6,500円	9,500円	
	通院日額	2,000円	4,000円	6,000円	
	携行品損害(免責1事故3千円)	20万円	30万円	50万円	
補償内容	救護者費用等	500万円	500万円	500万円	
	生徒見舞費用 (1事故1生徒につき)	生徒が死亡(傷害) 3万円限度 生徒が15日以上継続入院(傷害) 1万円限度			
	賠償責任	日常生活 対人・対物事故に起因する賠償責任・争訟費用(*1)	5,000万円		
		教育業務中 対人・対物事故に起因する賠償責任・争訟費用(*1)	1請求・保険期間中 1億円		
		対人・対物事故以外の事案に起因する賠償責任・争訟費用(*2)	1請求・保険期間中 5,000万円		
訴訟対応費用(争訟費用とは別にかかる諸費用)		1請求 100万円			
保険料	初期対応費用	1請求 100万円 (対人見舞金は被害者1人あたり3万円が限度)			
	年払(一括)の場合	15,810円	26,770円	37,690円	
		月払の場合	6,000円	7,000円	8,000円
	2～12回目(毎月)	1,000円	2,000円	3,000円	

- 特定学校行事・宿泊旅行中・通勤途上の事故については、死亡・後遺障害保険金、入院保険金、手術保険金、通院保険金は、**倍額補償**(例えばMA対応通常3,000円の入院保険金日額が、6,000円)となります。
- 団体募集の結果、ご加入者が5,000人を下回った場合には、保険料の引き上げまたは保険金額の引き下げ等の変更をさせていただきますので、予めご了承ください。(教職員賠償責任保険は500人を下回った場合となります)
- \*賠償責任の補償内容は、教職員総合保険、教職員賠償責任保険の補償内容をあわせて表記しています。
- (\*1)他人の身体の障害、他人の財物の損壊に起因する賠償責任、争訟費用
- (\*2)人格権侵害等に起因する賠償責任、争訟費用

# 2011年度 学校文集(詩集)助成事業のお知らせ

## 1. 助成対象

- ◆優れた学校文集・詩集・修学旅行記（登山・臨海含む）等の作成によって長野県教育の振興に寄与すると認められる学校に助成する。
- ◆長野県内の小学校・特別支援学校を対象とし、**1校1作品に限る**。  
※特別支援学校は、「学校文集(詩集)助成事業」または「ボランティア活動助成金」どちらかの応募とし、重複申請は不可。
- ◆児童会・生徒会誌、記念誌は除く。

## 2. 助成作品

- ◆学校の児童・生徒全員の作品を掲載したもので、2011年1月以降に作成したもの。
- ◆製本されたものを対象とし、**ファイル等で綴っただけのものは選考対象としない**。

## 3. 助成金額

- ◆予算の範囲内（1作品 数千円程度）

## 4. 応募方法

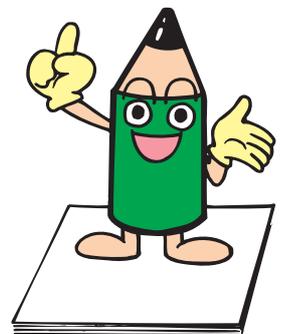
- ◆作品に下記の助成金応募票を添えて、事務局宛に送付または当会参事にお渡し下さい。

## 5. 締切

**2011年8月末日 必着**

## 6. 作品について

- ◆作品は選考以外に使用いたしません。
- ◆選考後は学校へ返却いたします。



キリトリ線

## 2011年度 学校文集(詩集)助成金応募票

学校名	学校長氏名 <div style="text-align: right;">職印</div>
作品名	